Hybrid classAA Headphone Amplifier

OdB HyCAA



■特徴

真空管+オペアンプのハイブリッドヘッドホンアンプです. オペアンプで組んだ出力バッファはテクニクス classAA 回路を使っています.

Hybrid classAA Headphone Amplifier 略して HvCAA ヘッドホンアンプ

HyCAA ヘッドホンアンプは YAHA アンプに影響されて開発しました。OdB HyCAA はその進化 形のヘッドホンアンプで、歪率やノイズなどが大幅に改善されています。 通常の真空管回路は高電圧がかかるため危険な部分もありますが、YAHA や HyCAA は 12V が最大電圧ですので感電という意味では安心・安全かもしれません。

真空管には、12AU7、ECC82、5814A、6189 など互換球を使用します. オペアンプ側も一般的な 8 ピンの 2 チャンネルオペアンプを使用していますので、手軽に交換して楽しむことができます.

■ 注意事項 ■

本キットを使って生じた火災・感電・火傷など、利用者にいかなる損害・被害が生じても、当方は一切の責任を負いません。ユーザーご自身の責任においてご利用いただきますようお願いいたします。また、回路図、基板、ソフトウェア、本マニュアル、ブログ内情報等は著作権を放棄していませんので、一部・全部を問わず無断で流用・転載することはできません。

■部品表 0dB HyCAA 基板

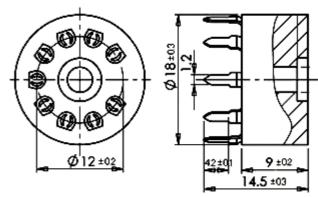
No	シンボル	数	値	コメント	部品例	部品例	部品例
		量			(ビスパ)	(秋月電子)	(千石/その他)
1	C1, C2	2	0. 22u	0. 1~1uF/50v	<u>UPZ100V0. 22uF</u>	125MMBA224K	MKS2 63V 0. 22uF
				フィルムコンデンサ	ECQV-50V0. 22uF		
				オーディオ用推奨			
2	C3, C4	2	330/16v	$330 \sim 470 \text{uF} / 16 \text{v}$ $\phi 10$	<u>KA25V470uF</u>	<u>UFG1E331MPM</u>	1CUTSJ471M (低背)
				オーディオ用推奨	<u>KT25V470uF</u>		
					<u>KW25V470uF</u>		
3	C5, C6	2	1000/16v	1000∼2200uF/16v	KA16V1000uF	<u>UFG1C102MHM</u>	1CUTSJ222M
				φ 12. 5	KT16V1000uF	<u>P-02015</u> (低背)	
				オーディオ用推奨	KW16V1000uF		
4	CN1, CN2	2	CN-4P	4 端子 3.5mm ジャック		<u>MJ-4PP-9</u>	
5	CN3	1	CN-2P	DC 電源コネクタ		<u>MJ-179P</u>	
6	R1, R2, R15,	6	3. 3k	1/4W	LGMFS25-332D	R0-25CKF3301	MF1/4CC3301F
	R16, R19, R20						
7	R3, R4	2	1M	1/4W	LGMFS50-105D		MF1/4CC1004F
8	R5, R6	2	820	1/4W	LGMFS25-821D	R0-25CKF8200	MF1/4CC8200F
9	R7, R8	2	47k	1/4W	LGMFS25-473D	R0-25CKF4702	MF1/4CC4702F
10	R9, R10,	4	10	1/4W	LGMFS25-100D	R0-25CKF10R0	MF1/4CC10R0F
	R21, R22			,			
11	R11, R12	2	33	1/4W	LGMFS25-330D	R0-25CKF33R0	MF1/4CC33ROF
12	R13, R14	2	1k	1/4W	LGMFS25-102D	R0-25CKF1001	MF1/4CC1001F
13	R17, R18	2	100	1/4W 47~100 音質調整	LGMFS25-101D	R0-25CKF1000	MF1/4CC1000F
14	U1	1	MT9	真空管ソケット			PS-MT9P-W
				MT9 PCB			(aitendo)
				ピン Ø 18~20			(,
15	U2	1	V-AMP	<u> </u>	各種取り揃え	<u>OPA2604AP</u> or	各種取り揃え
		ġ	7	高精度タイプ		NJM5532DD etc.	
16	U3	1	C-AMP	電流増幅用オペアンプ		NJM5532DD or	各種取り揃え
'		ľ	7 (1111	高電流出力タイプ	TIPS TIME	NJM4556ADD etc.	<u> </u>
17	VR1	1	VR50k	9型ボリューム マルツ	RD925G-QA1-A203	RK0971210-F15-C0-	RD925G-QA1-A503
''	****	'	THOOK	RD925G A 10k~50k	(高音質)	B503	RD925G-QA1-A203
				推奨	(同日夏/	<u> </u>	(マルツ 高音質)
18	OPAMP	2		オペアンプを		2227-08-03 (平)	(八) 同百頁/
'	ソケット	_		オペテンフを 交換するなら		2227MC-08-03 (丸)	
	基板外			文法するなら		<u>ZZZ71110 00 03</u> (XL)	
	基似7 F 12V	1	12V 1A	ノイズが多いものがある		GF18-US1215-T	
	12V DC 電源		1 1 Z V 1 A	ノイスか多いものかめる ので要注意		<u>ui 10-031210-1</u>	
		1	104117	·		+\h77·~	
	Tube 1 12AU7 12AU7・ECC82 互換球 お好みで						
	アクリル板 専用アクリル板 上下セット オポのロ オポのロ オポのロ オポのロ オポのロ オポのロ オポのロ オポート オポ						<u> </u>
	支柱 	4		基板の足		<u>プラ六角支柱</u> 	
				(10mm 連結タイプ)		-0	
	支柱	4		アクリル板支柱 (14mm)		プラ六角支柱	
	つまみ	1		ボリュームのつまみ	BSP-NV1615-MSLS	<u>JD-50-1-6MM</u>	
				(ネジ止めタイプ)			
	LED	ϕ 3~5 各色 真空管を下から照らすときに使う 電流制限抵抗 $1k$ ~1.5 k Ω $1/4W$ (ビスパ/千石)					

水色の網掛けの22本は「HyCAA用抵抗セット22本」で購入できます.

■真空管ソケット

基板用のMT9 ソケットを使います. ピン配列の直径は18mmから20mmに対応していますが, ソケットの外観が大きいものは、周囲の部品にぶつかるので注意が必要です.







<- このように、足の外側が広いものはNG

■真空管について

この基板で使用できる真空管は 12AU7, ECC82 の互換球ですが、本来これらの真空管は 100V から 250V 程度で使用するのを前提として作られていますので、YAHA や HyCAA 回路では 動作しないものがあります. JJ 製 ECC82 はカソード電圧が 1.2V 程度しか得られず動作しないことが分かっています. 動作しない場合は諦めて別の真空管へ交換してください.

真空管部が正しく動作しているかどうか確認する方法は、真空管のカソード電圧を調べます、 真空管の3pinと8pinです。

カソード電圧: 2.5~4.0V 動作可

カソード電圧: 4.0~6.5V ベストな動作状態

価格の高い真空管が音が良いとは限らないところが、このアンプの面白い部分かもしれません.

互換球 類似管

12AU7 A (WA), ECC82, 5814A, 6189, 6067, 5963, 6680, 7489, 7730, 7316, 7489, B749, B329, CV491, CV4003, CV4016, M8136, ECC802(S), E82CC

■OPAMP について

classAA 回路は、特殊な構成のバッファ回路となっているため、高速・ハイゲインのオペアンプ だと発振する恐れがあります. 最新鋭の高速オペアンプは避けておいた方が無難です.

ボリュームを上げると音が歪む・音が途切れるという状態はかなりの確率で発振しています. 即座に使用を中止して下さい.

また、音は問題ないけどオペアンプを触ると熱いという場合も発振の疑いがあります.

V-amp 側: 高精度なタイプ OPA2064AP, NJM5532 など

C-amp 側: 高電流出力タイプ NJM5532, NJM4556A, NJM4580 など

OPAMPや真空管を交換するときは電源OFFに

■出力抵抗 R17, R18 について

ヘッドホン出力に直列に挿入している抵抗は、 $47\sim100\Omega$ 程度で音質を調整できます。 抵抗値が低すぎると OPAMP が発振する可能性もありますので、使用する OPAMP によって調整 範囲が変わります。ご使用のヘッドホンやお好みで調整してください。安全をみるなら 100Ω にしておきましょう。

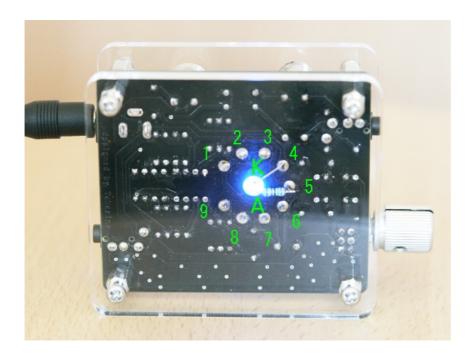
- ・抵抗値が低いとダイレクトな音
- ・抵抗値が高いと優しい音

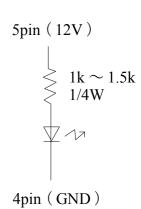
■LED の付け方

真空管ソケットの中央の穴から LED で照らすことができます.

LED はお好みでどうぞ. 4pin は 0v. 5pin は 12v なのでそこから電源をとります.

LED の電流制限抵抗は 1k~1.5k 程度でよいでしょう.





■デカップリングコンデンサ C5, C6 の低背部品 P-02015 (秋月) について

この部品は、本来表面実装用のコンデンサですが下記のようにピンを起こしてスペーサを外すことで ϕ 12.5 の所へ実装することができます. ただし、基板パターン部へショートする可能性もありますので、少し浮かせてハンダ付けしてください.(実際には表面にコーティングがありますので、即ショートする訳ではありません.)

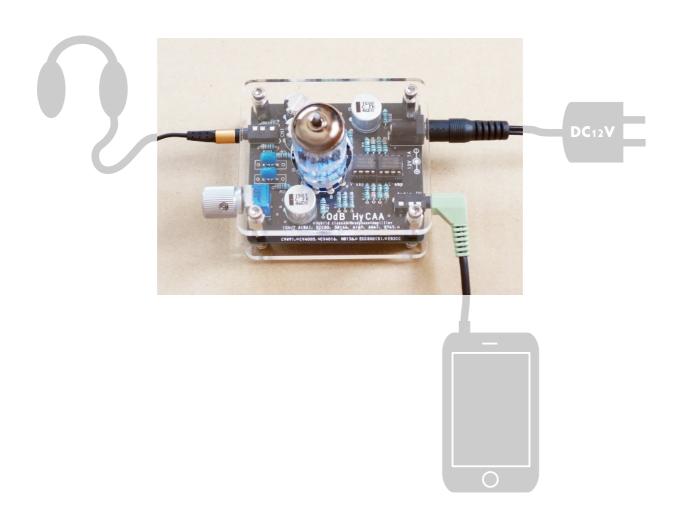


ピンを起こしてスペーサを外す

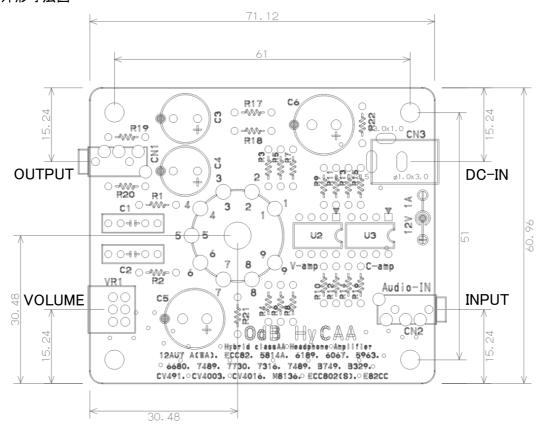


0.5mm ほど浮かせてハンダ付け

■接続方法



■基板外形寸法図



■実装図(抵抗/コンデンサの定数)

